

この頁を読者の皆様とATACとの相互交流に使っています。
今回は、「読者の掲示板」のかわりに「ATACひと言」を載せました。

ATAC
ひと言

現場重視の経営が大切

大阪からトルコのイスタンブールまでよりモスクワまでのほうが遥かに遠く感じてしまいがちですが、実は地球儀で直線距離を計るとモスクワのほうが相当近いことに気がつき驚いた経験があります。つまり、平面的な地図では丸い地球を誤解する。サンフランシスコまでの最短距離が千島列島の方に弧を描くのも同じこと。

実際の丸い地球を2次元的に表現するときの無理が出てしまうのは仕方ありませんが、判読には十分な注意が必要なのでしょう。

少し意味が違うかもしれませんが、経営でも似たようなことが言えるのではないのでしょうか。

2次元的にチャートや図表での分析、さらには2

次元的なポートフォリオ分析なども、勿論、重要であることに異議はありませんが、実際のダイナミックな立体構造をよく認識しないと誤る判断をしてしまう怖れを感じます。

ATACの活動でも現場重視を貫いていますが、経営でも同じことで、生産現場、特にお客さまの使用実態現場をよく見ること、足繁く歩き回って観察することの大切さを痛感する今日この頃です。

(梶原記)



企業
PR
コラム

新たな改革

『これまで』から『これから』へ

三鈴製線株式会社 代表取締役社長 鈴木 雅也



当社は1955年に創業し、電線用導体製造の専門メーカーとして、電線業界において「より確かな情報伝達」と「より効率的な電気エネルギーの移送」の役割を担ってまいりました。創業当初から「品質第一」の考え方に徹し、伸線・撚線・圧延に

おける加工技術に日々研鑽を重ねております。特に近年は軽薄短小のAV機器や携帯端末、医療機分野等に対応すべく、超極細線(25μ以下)や高圧延倍率(50倍以上)の平角線に注力しています。また、ATAC様の協力を得て、「より安定した」「より効率的な」加工技術の開発にも注力しています。海外展開におきましては、1987年の香港進出を足がかりに現在では東莞・深圳・上海・蘇州に生産拠点を設け、

グローバル対応を可能にしております。今後は導体製造技術をベースに、グローバルに展開していき、ビジネスに関わる全ての人々『感動』を伝達できる企業を目指します。



日野工場

三鈴製線株式会社

〒574-0057 大阪府大東市新田西町3-15
TEL 072-871-2821 FAX 072-871-2843



ATACホームページもご覧下さい

ATACニュース第4号に関するご意見、および今後のご要望をどしどしATAC事務局までご連絡ください。

担当/三原・橋本

ATAC事務局

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4
(財)大阪科学技術センター 技術・情報振興部
TEL06-6443-5323 FAX06-6443-5319
e-mail : atac@ostec.or.jp

URL <http://www.ostec.or.jp/tec/atac/index.html>